



議会だより

わが町のきらっとさん!

夢を追い続け全国大会出場の
バレーボールチームを紹介します。



全国大会へ

昭和50年4月バレーボールの普及、発展を期し愛好者が集まり設置されました。現在ママさん6チームと小学生チームで105人の会員が活動しています。マインズ志免は、5月11日福岡市民体育館で行われた全国ママさんバレーボール福岡県大会で優勝、念願の全国大会への切符を手にしました。



日頃の練習の様子

バレーボール協会
マインズ志免

2年分の思いを8月2日から5日、埼玉県での全国大会においてチーム一丸となり頑張ります。また、糟屋郡民体育大会優勝、福岡県民体育大会壮年女子5連覇、九州ママさん決勝大会準優勝等、輝かしい成績の原動力となっています。「バレー王国志免町」全国大会で素晴らしい活躍を見せてくれるでしょう。更なる奮闘を願っています。

在職10年の表彰を受けられました



丸山 真智子 議員 大熊 則雄 議員
※ 助村議員は受賞を辞退

お知らせ

**議員の寄附は
禁止されています。**
入園・入学・結婚・出産・餞別
などの寄附はできません。

お知らせ 次回の定例会は 9月6日予定

傍聴に是非お越しください。

議会傍聴は、町民が町政に参加する
機会のひとつです。是非お越しください。
車椅子席もあります。

詳細は議会事務局までお問い合わせください。

「議会だより」についてのご意見をお待ちしております。

TEL 935-1001 FAX 935-7070

議会事務局は町役場4階です

メールアドレス: gikai@town.shime.lg.jp

表紙写真募集

議会だよりに掲載する住民の笑顔の写真を募集しています。



▲南部消防署裏のハナショウブ畑

6月定例会

志免町虐待防止条例ネットワーク会議
設置条例の制定 **継続審査**

4

委員会視察

- ・ 通学路の危険箇所調査
- ・ 障害者自立支援の施設訪問

8~9

ズバリ町政を問う 一般質問 9人

10~18

25年度 主な議案

志免町焼却場跡地整備工事

1億1640万円

(株)マツトク建設
工期平成25年度から平成26年度
協働の公園作りが行えるよう要請した。

全員賛成

志免南小学校 耐震補強・大規模改造工事

4億9350万円

アルシス・只松特定建設工事共同企業体
工期26年3月20日まで

全員賛成

志免東小学校 耐震補強・大規模改造工事

4億4310万円

飯田・小柳特定建設工事共同企業体
工期は26年3月20日まで

全員賛成

志免西小学校 体育館耐震・大規模改造工事

2億610万円

香椎建設株式会社
(予定価格が3億円未満
であるため単体での入札)
工期26年2月28日

※体育館増設後、駐車ス
ペースが狭いためその
確保の検討を要望

全員賛成



西小学校体育館と駐車場

小型動力ポンプ積載消防自動車 2台購入

(第一分団・第二分団の消防自動車)

1753万円

愛知ポンプ工業株式会社

全員賛成

平成25年度一般会計補正予算

第2回 定例会

全員賛成で可決

一般会計

274万2千円増
総額111億8674万2千円

補正の主なもの

- 選挙用備品購入費 324万5千円
古くなった投票用紙分類機2台買換え
- 町立保育園運営事業 284万4千円
町立保育園で土・日・夏休みに通常保育を受ける保護者が増となり、既存の保育士の休暇取得もできなくなっておりこれらの対応として各園に1人の保育士を非常勤嘱託職員として対応
- 公民館等整備費補助金 21万7千円
南里3公民館の給湯器取り替え

平成25年度特別会計補正

- 国民健康保険 全員賛成
1億1500万円増 総額48億1100万円
※見込み額の確定が5月末で、一方「繰り上げ充用金」の本年度予算への追加組み込みも、前年度の出納が閉鎖される5月31日までに処理しなければならず、これらの事から専決処分をし、6月議会で承認を求められたもの。

6月定例会は、7日から18日までの12日間の会期で開かれました。
議案15件を可決、意見書1件を採択。志免町固定資産評価審査員2人の選任、
人権擁護委員1人の推薦に同意しました。
一般質問は6月10日から12日までの3日間で9人が行いました。

条例



子育て支援事業

志免町子ども・子育て支援事業計画策定審議会条例の制定について

子ども・子育て支援法の施行に伴い、志免町子ども・子育て支援事業計画策定審議会を設置する。平成25年に子育て支援ニーズ調査を行い、26年にその結果に基づいた子育て支援事業計画を立て、27年から実施するもの。

全員賛成

連合審査

第41号議案志免町虐待の防止ネットワーク会議設置条例の制定案について

虐待防止等に関する条例第7条及び志免町高齢者及び障害者虐待並びに配偶者からの暴力の防止に関する条例第8条に基づき、志免町虐待防止ネットワーク会議を設置するもの。

高齢者及び障害者虐待については福祉課所管事務であることから、総務文教常任委員会と厚生建設常任委員会で連合審査を行った。

連合審査とは案件の付託を受けた委員会が、他の関連する委員会と合同で審査のための会議を開くこと。案件に対する意思決定は、付託された委員会で行われる。

総務文教常任委員会継続審査

全員賛成

第40号議案志免町児童虐待の防止等に関する条例の一部改正

児童虐待防止については、関係機関等とのネットワークを設置しているが、高齢者及び障害者虐待並びに配偶者からの暴力の防止等について協議するネットワーク会議を設立し、協議事項等を定めるなど規定の整備を行うもの。

委員会で慎重審査をした結果

第7条の児童虐待防止ネットワークの構築の部分が削除され、従来からあるネットワークの在り方、ネットワーク会議との関連等の疑義が出された。

分かりやすく、より良いものにするため内容を精査する。

第41号議案志免町虐待の防止

ネットワーク会議設置条例の制定

この条例には不備、不明瞭な点が多々あり、またこの条例は第40号議案との関連があることから、40号・41号議案同時に審査をおこなう必要があるため継続審査とした。

糟屋郡篠栗町外一市五町財産組合同規約変更について

組合議員の定数11人を7人。経費の負担割合を久山町・粕屋町・福岡市は11分の2、志免町・宇美町・須恵町は11分の1を均等に7分の1に変更する。

これにより各市町の財産の権利も均等になる。

全員賛成

志免町新型インフルエンザ等対策本部条例の制定について

平成21年の新型インフルエンザの流行を踏まえ、国が強毒性の新型インフルエンザや、新感染症への対応方法を定めた新型インフルエンザ等対策特別措置法を24年5月公布。

25年4月施行し、それに基づき定める。

公布の日から施行

全員賛成

志免町都市計画審議会の一部を改正する条例の制定について

志免町都市計画審議会委員の構成を都道府県市町村都市計画審議会の組織及び運営の基準を定める政令との整合を図る。

・現15人を11人。

平成25年11月1日から施行

全員賛成

町の重要な課題

(太字は委員会の要望、要請)

総務文教常任委員会

26年度で待機児童解消見込

保育行政について

25年4月1日に町立志免保育園が民営化され、志免あおぞら保育園が開園。入所定員は30人増の120人となる。



新設された志免あおぞら保育園

5月1日現在830人の定員に対し876人で実待機38人。届出保育園に入所し認可保育への入所を待っている待機児童もいる。

26年4月に90人対応の社会福祉法人、認可保育園が開園。現時点の人口動態であれば、26年度から待機児童は解消する見込み。現在届出保育園に町内の園児133人が入所、待機児童の解消は勿論のこと、今後多様な保育ニーズを担っていく大事な保育資源である。

届出保育園の保護者・園に対し支援をすべきと再度要請をした。

防災行政について

災害に備え、今年度に進める主な防災事業。

- ①地域防災計画の改定
・県の防災計画に基づき改定を行う。
- ②自主防災組織活動の支援
・結成した組織への資機材の配備。土のう10000袋を準備し必要な住民に提供する。
- ③災害時要援護者の支援
・登録を手上げ方式から同意方式にする。
- ④防災拠点施設の整備



水害の様子（H15年7月19日）

- ・防災備蓄倉庫の建設。
- ⑤防災行政無線のデジタル化
・9月の竣工を目標とする。
- ⑥格納庫の整備
・第六分団建て替え。
- ⑦消防車輛の配備
・第1・第2分団で買い替え。など災害に強い町を目指す。したいとのこと。

自主防災への動きとして、自助・共助・公助の意識啓発や先進的活動の紹介、モデル地域の設置など積極的な取り組みが大事と提言。

「障害者優先調達推進法」がスタート

平成25年4月から障害者就労施設への発注拡大が求められ、市町村は毎年度物品等の調達方針を作成し実績を公表する。草取りなどの発注を検討するよう要望。

障害者雇用促進法で雇率の改定。民間企業1.8%から2%、地方公共団体21%から23%になり、志免町役場は2.38%で新基準を達成している。民間企業の実況調査も行う。

厚生建設常任委員会

その仕事、障害者就労施設に発注できませんか？

平成25年4月から

障害者優先調達推進法
がスタートします。

この法律（国等による障害者就労施設等からの物品等の調達の推進等に関する法律）は、障害者就労施設で就労する障害者や在宅で就業する障害者の経済面の自立を進めるため、国や地方公共団体、独立行政法人などの公機関が、物品やサービスを調達する際、障害者就労施設等から優先的・積極的に購入することを推進するために制定されました。

障害者優先調達推進法

介護予防事業

特定高齢者2次予防事業は対象者1605人にチェックリストを送付し把握している。町内4施設で通所型介護予防教室が行われ、通所できない方は理学療法士が家庭訪問している。介護予防事業は健康課だけでなく福祉課や社会福祉協議会、老人会や町内会との連携が不可欠であり、さらに推進していくよう要請。

上水道事業

耐震化を含めこれからの計画については、現在策定している29年度までの計画を見直し、26年度を目標に長期水道ビジョンを作成することになっている。

事業系ごみ袋について

今年度より町で作成し販売する。販売については家庭用ごみ袋と同様に商工会にお願いする案もあったが、これ

大牟田RDF発電事業

事業の延長が協議され次期5年間（平成30年から34年）が決まった。

まで通り回収3業者で行う。販売手数料は商工会と同等とする。



大牟田RDF発電所

委員会 研修報告

現場

から学ぶ

総務文教常任委員会

通学路の危険箇所 速やかに対応を

速やかに対応を

目的
・通学路調査
日程・視察先
2月7日
南・東小学校区
5月7日
中央小学校区
5月10日
西小学校区

委員会では通学路を実際歩き、危険箇所の調査を行うため、3月議会まで調査を終えた南小学校区と東小学校区に続き、中央小学校区・西小学校区を歩いた。調査には所管課、町内会長さん方にも同行

していただきお話を伺いながら、一万歩以上を歩き同じ目線で、校区の調査を終了した。軽微に対応できることは速やかに行うよう要請。早速執行部・関係課も通学路を歩き検討が始まっている。



① 南小学校区 桜丘1丁目
歩道が途中で切れている



② 東小学校区 志免東3丁目
狭い通学路にスピードを上げた車が通行する



③ 中央小学校区 片峰中央
歩道が狭い



④ 西小学校区 志免町別府2丁目
グリーンベルトがない場所



調査箇所マップと報告書

厚生建設常任委員会

障害者自立支援への充実を

の充実を

目的
・地域活動支援センターと、障害者自立支援の現状

日程
・5月21日
視察先
・地域活動支援センター

「かけはし」・就労継続支援A型施設ノア「循環レストラン」を視察しました。

両施設とも宇美町にあります。地域活動支援センターは障害者自立支援法によって市町

村事業の一つになり、「かけはし」は志免町、宇美町、須恵町、粕屋町、篠栗町から委託を受け、NPO法人が運営し、運営費は平成24年度で2370万円と

なっています。デイサービス事業と相談支援事業があり、職員体制は5人で、うち精神保健福祉士が3人、相談支援専門員が1人です。戸建ての広い民家で宇美川沿いの



農地を借りて野菜づくり



循環レストラン



戸建ての広い民家 かけはし

環境のいいところであり、その日はたこ焼きづくりが行われていました。全体的に宇美町の利用者が多いということと志免町の登録者は20人。地域で生活され精神的なこと悩まれている方や、その家族を支援する施設として多くの方に利用していただきたいものです。「循環型レストラン」

「のあ」は昨年オープンし、全障害を受け入れて定員は20人です。宇美町より畑を借り、農業を行いレストランで販売したり調理に使われています。時給701円で給料を得ることによりやる気になっているそうです。運営の自立に向け生ごみを回収し、堆肥化する事業に力を入れています。



吉田 大作 議員

赤ちゃんへの最初のプレゼント 答弁／町独自の対応は考えていない

吉田 風疹が大流行し猛威をふるっている。福岡県でも地域流行が認められ、全数報告が始まった2008年以降最大の患者報告数で現在も増加傾向が続いている。
この現状をどう思うか。

健康課長 患者数が多いので引き締めて考えて行く。
吉田 妊娠中の妊婦の方はワクチン接種が出来ない。同居の方や職場の同僚の方等は進んでワクチン接種の必要があると思うが、そのための普及、啓発は。

吉田 近年稀に見る患者数の増加に伴い「先天性風疹症候群」患者数が報告されている。折角生まれてきた赤ちゃんが生まれもって難聴、心疾患、

健康課長 全国の対応として予防接種の公費助成制度を実施しているところがある。

健康課長 乳幼児には乳児全戸訪問で予防接種の説明、接種勧奨をしている。また厚労省のパンプを住民課で配っている。

吉田 志免町独自の対応は何かやっているのか。

健康課長 独自というものは無い。

吉田 県内の他町村でも予防接種の公費助成を始めていたり、実施を検討しているところもある。
他町に先駆けて何か今後や

吉田 是非、検討願いたい。これから生まれてくる赤ちゃんに関わる問題。
予防接種は「お母さんから赤ちゃんへの最初のプレゼント」だと考えます。町民の皆様方に安心して住み続けて頂ける環境づくりに励んでいただきたい。

町長 啓蒙啓発に努めるがいたずらに他町に追従するのはどうかと思う。
従って他町に先駆けてやるつもりはない。

生まれてくる赤ちゃんのために「風しんワクチン」

健康、とりわけ妊娠初期の女性が風しんにかかると、生まれてくる赤ちゃんが「先天性風しん症候群」という病気にかかってしまうことがあります。風しんが原因で、目が奥にない、生まれつき心臓に異常がある、発達がおくれているなど、赤ちゃんがそのような生まれつきの病気にならないよう家庭みんなで風しんの予防接種を受けることが大切です。

女性は妊娠前に
風しんの予防接種を
ご検討ください

成人男性は
風しんにかかったことがないか
確認することをご検討ください

妊娠中の女性の健康は
風しんの予防接種を
ご検討ください

このリーフレットは、厚生労働省及び国立感染症研究所が作成しました。

福岡県 風しん啓発

9人がズバリ町政を問う

吉田 大作 議員 ——— 11P

① 近年稀にみる大流行の風疹について

牛房 良嗣 議員 ——— 12P

① 滞納11億円対策。FP方式の取り入れを
② 経済格差を教育格差につなげない。
③ 本町はアジアの玄関口。外国人講師の採用を

助村千代子 議員 ——— 13P

① 困窮を抱えた子どもの支援について
② 健康と食について

堤 久美子 議員 ——— 14P

① 地域交流課の設置見直しを
② 高齢者が安心して暮らせるまちづくりを

古庄信一郎 議員 ——— 15P

① 本町における土地と緑地の現況について
② 緑地保全の課題について
③ 緑地保全の今後の展開について

丸山真智子 議員 ——— 16P

① いじめの問題と食物アレルギー事故への取組みについて
② 家族介護(介護保険での)支援事業について
③ 選挙事務について

川崎 博啓 議員

① 内水対策及びインフラ整備について
※本人の希望により掲載しておりません。

二宮美津代 議員 ——— 17P

① 子どもの意見表明や参加する権利について
② 住民参画について
③ 新前立腺がん検診PSA検査について

末藤 省三 議員 ——— 18P

① 地域防災計画の充実について
② インフルエンザ対策について
③ 待機児童対策について

※様は志免町花です

滞納改善にFP方式を

答弁／前向きに取り入れを検討

牛房 年々悪化する未収滞納に歯止めをかける方策としてFP方式の取り入れを提言する。(FPとはファイナンシャルプランナーの略語で個人の資産分析や人生設計に合わせた貯蓄、投資などの指導をする専門家のこと)。

篠栗町もスタートしている。志免町の取り組みは。税務課長 篠栗町へ訪問業務内容の確認、またFP方式の講習会へも参加し前向きに取り組む。

町長 滞納は許さないという強い姿勢と同時に継続して納税して頂くため、生活改善指導のFP方式の取り入れで収納を高めていくよう努力したい。

各校に無料学習支援室を

答弁／慎重に検討する

FP方式の取り入れとは相談窓口を設置、滞納者の立場で払えない原因を見つけ除去し先ず生活の改善安定をはかり納税へ結び付けていくとするもの。数年前から他自治体で取り入れ成果を上げてきた。

今年の4月からは古賀市、



牛房 良嗣 議員

面談で生活改善助言
九州9市町2.6億円の効果

滞納者を支援
自治体税込増

借金整理にプランナー活用

福岡県は滞納者支援に力を入れている自治体。滞納者に対する生活改善指導や借金整理のアドバイスを行う「FP方式」を導入している自治体が増えている。この取り組みにより、滞納者の生活が改善され、自治体の税収が増えるという効果が期待されている。

福岡県は、滞納者に対する生活改善指導や借金整理のアドバイスを行う「FP方式」を導入している自治体が増えている。この取り組みにより、滞納者の生活が改善され、自治体の税収が増えるという効果が期待されている。

新聞報道より

町長 志免町に塾が急増しているが塾に行けなくても公民館等を利用し子どもたちの指導が出来ればそれでいいじゃないかと思うが、先ずは塾に行かなくてもいいような教育指導を是非お願いしたいし、塾へ行ける人で行けない人との差があるということならばそれは慎重に考えなければならぬ問題だと思ふ。

牛房 学習支援室の設置で積極的支援を。

【その他の質問】
英語指導のできる外国人講師を役場職員に採用せよ。

経済困窮家庭への学習支援を

答弁／学級補助員の活用で取組みたい

助村 経済的に困窮を抱える子ども(厚労省公表、困窮状態の子どもの割合は6人に1人)が、進学断念するケースも少なくない。

学習の機会が損なわれることは、将来の貧困の連鎖につながる。

子どもたちの将来のために学習支援を行うべき。

学校教育課長 経済的に厳しい生徒だけ学習支援を行うことは慎重に取り扱うべき問題。学級補助員の活用で取組む。

助村 学校教育課だけの問題ではない。生活保護は福祉課の関係だが。

福祉課長 町には福祉事務所がないので、県のケースワーカーと連携を図りたい。

高血圧の予防と改善 5か条

～できることから実行してみましょう～

- 1 塩分控えめ食生活
塩分を多く摂ると血圧も高くなる傾向があります。塩分を減らすと血圧も下がります。塩分控えめ食生活を実践しましょう。
- 2 野菜や果物をたっぷり摂る
野菜や果物に含まれるカリウムは血圧を下げる働きがあります。カリウム摂取量を今の2倍にしましょう。
- 3 脂質を減らそう
脂質を減らすと動脈硬化のリスクが下がります。ただし、脂質を減らすだけでは効果がありません。
- 4 お酒はほどほどに
1日当たりの飲酒量が多すぎると、血圧は高くなります。1日当たりのアルコール量は、日本酒なら1合、ビールなら1杯、ワインなら1杯程度に抑えましょう。
- 5 適度な運動を行う
ニコニコペースで歩くなど、日常生活の中でこまめに身体を動かしましょう。1日1万歩を目標に。

高血圧の予防

助村 住民の生活習慣病は減少したのか。

健康課長 減少していない。

助村 国保の昨年5月のデータで1人30万円以上医療費を納めたのは高血圧症41%。高血圧にかかる医療費をどう思うか。

健康課長 個別に対面で指導している。

助村 高血圧予防は食の指導で、中でも減塩。塩分摂取は、1日の塩分摂取量の新指針を大きく上回っている。改めて減塩に取組む必要がある。

健康課長 策定中の健康増進計画

健康課長「健康しめ21」の中で役割は担えると考えている。

助村 食育推進計画が必要。

健康課長 協議していきたい。

助村 自分が何グラムの塩分を摂取しているか把握できるグッズを作り減塩の徹底した取組みが必要。

【その他の質問】
●学校給食の牛乳はカロリー等を考慮し低脂肪牛乳へ。牛乳は選択制にすべき。



助村 千代子 議員

健康は食習慣の見直しが必要

答弁／策定中の健康増進計画に期待

地域交流課の設置見直しを

答弁／必要あれば検討委員会再開

堤 地域交流課を本庁舎から離れた生涯学習館に置くメリットは。

経営企画課長 協働のまちづくりの推進は、今後まちづくりを進める上で重要な施策と捉えている。人材育成や多様な活動、交流の場として会議室・情報提供などを効果的に行える。

められているからよかった。地域で子育てしていくのにどのような対策・対応をとっていけるのか。

地域交流課長 ジュニア講座で対応。国際交流という事務分掌であるが、対応はしていない。

堤 地域教育が大事で、地域交流課と社会教育課の連携が必須では。

教育長 地域交流課で生涯学習を進め、社会教育的な活動になっていく。それが町長部局にあり、前向きに進んでいる。

堤 民間の優れた経営理念・経営手法をどう捕らえているか。

町長 住民の福祉の増進を図ること。取組みとして、行政評価システムの導入、マネジメントサイクルの導入、民間にできることは民間に。生涯学



職員8人がいる地域交流課

習館に課を設けて、自由・選択性・集中性を持った経営をしていくことも行政運営だと思ふ。

堤 生涯学習・協働のまちづくり推進のためだと、係り・民間委託でよい。

本庁舎で経営企画、総務、関係する課と一緒に協議し、連携しているんなことにスピード感を持って取り組む体制づくりが必要。

堤 望山荘の今後は。

福祉課長 使える施設は有効活用する。

堤 望山荘の空き室を宅老所として提供できないか。

福祉課長 高齢者の施設としてご提案の特色を出していくことは有効。

町長 複合的な検討を要する。

高齢者福祉施設望山荘の今後は 答弁／使える施設は有効活用

志免町緑地保全計画の策定を

答弁／精査し緑地計画を後世に残す

古庄 昨今、志免町の緑地保全で色んな問題、課題が発生しておりその原因に行政の考え方、ルールの曖昧さ、対応のまずさがある。

町長 緑地は町民の健康で文化的な生活に欠くことができないもの。適正な保全と緑化推進を図り次世代に継承する。

古庄 緑地基本計画は策定しているのか。

生活環境課長 していない。

古庄 町の緑地保全地区は。

生活環境課長 片峰山の竹林。

古庄 県策定福岡都市計画での緑地は、志免の各丘陵地、斜面緑地、平成の森他となっており町の定義が曖昧だ。

市街化区域での緑被率は、宇美、須恵、篠栗町より志免は低く、校区別では西小校区が極端に低く緑地が少ない。

町長 緑地は保たれているが、全て町有地でなく、所有者に理解を得この比率を高める。

古庄 土地提供者との関係では、樹木や土砂の管理や、税・相続時の問題。施策面では、承諾書と覚書、補助金と奨励金の違い、町条例と上位法条文との矛盾他、指摘する事項が多々あり、結果施策が曖昧となっている。また、志免町の緑地が全体的に大変少なく、将来的にも住環境の悪化



片峰山竹林

が大変危惧される。緑地保全の為のトラブルが今後もし起らないように、基本となる上位法をよく精査し、早急に条例の整備等を行い、後世に感謝されるような狭い町土に合った志免町らしい緑地計画を策定すべき。

町長 今迄は緑地に対する関心が薄かったと反省する。志免

町らしい緑地計画を後世に残すことは今我々がする責務の一つ。関係法、諸制度を検討し、時代に相応しい緑地保全に繋がるよう精査する。

古庄 近年は、防災面からも緑地の保全は大変大事な部分で、真剣に検討し策定を願う。



古庄 信一郎 議員

いじめ防止策は徹底しているか

答弁／未然防止や早期発見に取り組む

丸山 学校でのいじめ問題が教育的、社会的問題となつてい
る。生徒の自殺が起きた滋賀
県の大津市では「子どものい
じめ防止条例」ができた。

志免町の実態把握はどう
なっているのか。

教育長 活用させていただき
たが、学校での相談システ
ムも大切なことだと思う。

学校教育課参事 福岡県のい
じめ問題総合対策に基づき、取
組みの徹底に努めている。
アンケート調査等を実施し
ているが、昨年度は深刻な
いじめの報告はあつていない。

丸山 いじめというのは深く、

学校教育課参事 道徳の時間等
で活用を紹介したい。

丸山 いじめ防止と解決にロー
ルレタリング手法が注目され
ているがどう思うか。

在宅介護を支える家族支援を

答弁／社協等との連携で実施

丸山 家族介護継続支援事業に
紙おむつ配布があるが、行革
で5000円から4000円
に下げられたが、介護の労苦
に報いるためにも下げるべき
ではない。

副町長 補助金等の削減の中で
対象とせざるを得なかった。

丸山 介護から一時的に開放す
るための介護者相互の交流会
等の開催も町としてしつかり
やっていただきたい。

福祉課長 町自体では開催して
いないが、社会福祉協議会
でバスハイクや講演会を行つて
いる。

丸山 65歳以上で介護保険の適
用になつていない人は2割にも
満たない。

その人たちの介護予防、コ
スト削減につながる介護ボラ
ンティアポイント制度は検討
されているのか。

町長 先進事例があると思うの
で研究させたい。

【その他の質問】 選挙事務の課題



在宅介護支援者のバスハイク

庁議・経営会議の公表・公開を

答弁／公開の対象と捉えていない

二宮 住民参画を図る手立て
の一つとして、庁議・経営会
議の公表・公開は考えられな
いか。

総務課長 志免町行政会議規定
(平成19年施行)で、行財政
の基本方針、重要施策の審議
決定、町政の適正活動、効率
的執行を行なうための内部補
助組織と位置付けており、公
開の対象とは捉えていない。

二宮 庁議・政策会議を公表・
公開をしておられる市長の講
話を聞く機会があつた。

町長 庁議・経営会議を秘密に
する意味ではない。いろいろ
な案件を知つてもらう事も大
事だが、むしろ出すべき情報
も出せない事になる。山のも
のとも海のものとも分からな
いようなもので有り、その点
を理解してほしい。

二宮 政策会議という形式で公
開・ホームページで公表する
方法も有る。前議会で副町長
を中心とした本庁の課の連携
を図つて欲しいと要望した。
現在その段取りができ、進

められていると聞いている。
その会議はどうか。



庁議（課長会議）の様子

【その他の質問】

●子どもたちの意見を聞く場
の設定とファシリテーター
の育成。

●町のがん検診での前立腺が
んPIA検査料2100円
の再考。

追跡 あん質問は どうなったの？

広域連携と住民参画で 地域活性化を

中南部6町間で自然・歴史・文化を共有し、交流していけば地域は活性化する。



25年度県の事業として7月17日に担当課とまちづくり実行委員(住民)でワークショップをする。



ワークショップの様子

虐待防止条例を

障害者虐待防止法が成立し、平成24年10月1日施行となっている。条例制定への取組みを



志免町高齢者及び障害者虐待並びに配偶者からの防止等に関する条例制定
平成25年4月1日公布



相談窓口のカード



要望・陳情・請願・意見書

意見書	提出者	内容	採決結果
「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」の早期制定を求める	大西議員	1、権利利益を侵害する社会的障壁の除去と社会参加するための環境整備。 2、各事業者の「事業のためのガイドライン」について、障害者や関係事業者等の意見を最大限尊重。 3、制限された権利を速やかに回復できる解決のための体制の拡充。	全員賛成で可決 国へ意見書提出

鳥インフルエンザ対策

答弁／行動計画を作成していく

末藤 新型鳥インフルエンザについて中国ではH7N9型が広がりをみせている。

インフルエンザウイルスにはABCの3つの形があり、鳥への感染はA型。

A型ウイルスの表面にはH・ヘマグルチニンとN・ノイラミニターゼの2種類のたんぱく質がありHは16種類、Nは9種類、その組合せで多くの型に変容する。

この対策について住民に情報を早急に公開すべきと思うが。

健康課長 志免町のホームページ



末藤 省三 議員

末藤 日本感染症学会によると抗ウイルス薬の投与量や治療期間を2倍に強化するなど柱として治療指針等が報告されている。

健康課長 新型インフルエンザ等対策特別措置法が4月に施行され特別措置法に基づいて、志免町も行動計画を作成する予定にしている。

ジに鳥インフルエンザ情報を流し、内容として予防方法、手指衛生、うがいと手洗い、エチケットマスクなどで粕屋保健福祉事務所等の相談先の電話等も載せ、予防啓発に努めている。

風疹の広がりへの予防対策は

答弁／近隣も視野に入れて対応する

末藤 「風疹の助成について近隣も視野に入れながら対応していく、国や県の方策に期待をしている」とのことだが、田川郡の鞍手町では独自の助成を行なっている。糟屋郡を上げて助成していく気持ちはないか。

町長 簡単に判断すると、色々な波及効果や影響もある。他町との協調を図りながら進めていきたい。

末藤 風疹について対象者にはどのような徹底した情報が提供されるのか。

健康課長 婚姻届を出された際にワクチンの接種勧奨をしている。妊婦検診の公費検査で風疹の抗体検査がある。

中国から入国される方へ

WHOの情報によると、現在、中国において、鳥インフルエンザA(H7N9)の死亡例が報告されています。

これらの地域から入国される方へ

<入国時に>

○発熱や咳などインフルエンザ様の症状がある方は、検疫所へご相談ください。

<入国後10日以内に>

○発熱や咳などインフルエンザ様の症状が出た時は、最寄りの医療機関を受診してください。その際、中国に滞在していたことを教えてください。

4月7日現在

WHOからの情報によると、現在までに、6名の死亡例と12名の重症例を含む21例の確定患者が報告されており、確定患者の接触者として530名以上が経過観察されています。



鳥インフルエンザ情報